

健康格差は、「二極化」ではない「社会的勾配」である

相 田 潤

Health inequality means “social gradient”, rather than “polarization”.

Jun Aida

「健康格差」と聞いて何を思い浮かべるだろうか？健康状態に差があること、特に良い人と悪い人の「二極化」のイメージが思いつくのではないだろうか。しかしながら、この二極化というのは、実態を表していないことが知られている。例えば、集団のう蝕の分布を見ると、連続的な分布を示す。そして、社会経済状態との関連をみると、二極化ではない、健康状態の連続的な傾きが表れるのである。例えば、平均所得が高い市町村で、低い市町村よりも有意にう蝕が少ない。しかし、所得が最も低い地域だけがう蝕が多い、というのではない。所得が上から2番目に高い地域であっても、1番目に高い地域よりはう蝕有病者率が高いのである。う蝕の格差は、高い地域と低い地域の二極化ではなく、社会経済状態に従って連続的に高低を持つ、「社会的勾配 (Social gradient)」を示すのである。

このことは、非常に重要な意味を持つ。健康格差は、一部の極端に不利な社会環境に置かれた人

に発生するものではないのである。健康格差を生む社会的決定要因は、すべての人に影響して、健康状態を左右しているのである。そして、連続的な健康状態の勾配を作り出し、格差を存在させるのだ。これは様々に報告されており、極端な例では、大学院卒業者の方が、大学学部卒業者よりも平均的に健康状態が良いという報告もある。健康格差は連続的な社会的勾配であるから、社会環境の影響を受けている集団全体への介入が望まれるのである。

人は一般に、極端な例ほど印象に残りやすい。病院での研究では、このことがバイアスの原因となることもある。そしてこれは、物事を単純化して、「二極化」という解釈を人にさせてしまう。私自身、様々な地域で歯科健診を行う中で、う蝕が極端に多い子どもをみて、う蝕の二極化を感じていた。しかしながら疫学的分析は、う蝕の連続した分布と社会的勾配を示すばかりで、「二極化」の考え方を捨てざるを得なかった。

二極化の印象は、ハイリスク者への介入につながりやすい。これは、ハイリスク者と定義された者の次にリスクの高い者を見捨ててしまうことにつながる。それらの者も、社会的勾配に従った不健康を持つにも関わらず、である。だからこそ、もし集団全体に介入する資源が存在せず一部の者を選ぶ場合には、ハイリスク「集団」を特定して選ぶような方策も一考の価値が存在する。

【著者連絡先】

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町4番1号
東北大学大学院歯学研究科国際歯科保健学分野
相田 潤
TEL : 022-717-7639 FAX : 022-717-7644
E-mail : aidajun@mail.tains.tohoku.ac.jp

健康格差は、「二極化」ではない「社会的勾配」である

文 献

- 1) Batchelor P, Sheiham A. The limitations of a 'high-risk' approach for the prevention of dental caries. *Community Dent Oral Epidemiol.* 30 (4) : 302-12.2002

Health inequality means “social gradient”, rather than “polarization”.

Jun Aida

(Department of International and community oral health, Tohoku University Graduate School of Dentistry)

Many studies have reported that distributions of caries or periodontal disease according to socioeconomic conditions showed continuous gradients. Although the term polarization implies wrong health status among deprived population, gradient means continuous health differences between social groups. To reduce health inequalities, continuous social gradients of health status, population approach or targeting (vulnerable) population approach have been considered to be effective.

Health Science and Health Care 9 (1) : 39 – 40, 2009